



【目指す児童像】
考える子 健康な子
親切な子 がんばる子
よく働く子

いすゞみ

ひたちなか市立中根小学校

NO 21



Monday, February 7, 2022 NO. 21 学校だより

臨時休校、2週目に入りました



皆さん、こんにちは。体調はいかがですか。元気に目標をもって生活していますか。臨時休校の2週目に入りました。毎朝、担任の先生と挨拶を交わし、オンラインでの学習にがんばっていますね。自分だけで集中するのは、なかなか努力がいることだと思います。ですが、今は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために、たとえ小学生であろうと、一人一人ができることに精一杯取り組まなければならないのだということをしっかり考え、行動する時です。次のことは、小学生でもできることです。

- 学校に来ている時と同じように、学習(授業)に取り組む。
- 学校に来ている時と同じように、規則正しい生活(早寝早起き朝ご飯)をして、心身を整える。
- 学校に来ている時と同じように、うがい、手洗い、マスク、密を避けることに気を付ける。

321人の中根っ子が、これをしっかり行えば、お家の方の役に立ち、地域や社会のためになります。ひいては、それが新型コロナウイルス感染症の拡大を止め、学校再開につながります。しっかり、がんばりましょう！

金森先生、ありがとうございました



今年度も、ひたちなか市わくわくサイエンスサポーターの金森先生に理科の授業でお世話になりました。今年度の授業を閉じるに際し、金森先生の特別授業がありました(写真は、5年生の授業の様子)。先生がお仕事で何十回もニューヨークに行かれたことや、最先端の研究に携わっていらっしたことなどを伺って、子どもたちからは感嘆の声が上がっていました。金森先生には、興味深い実験などで子どもたちの好奇心を高め、中根っ子を理科好きにさせていただきました。本当にありがとうございました。

市P連 教育講演会(撮影会)を行いました

今年度、中根小は、ひたちなか市PTA連絡協議会の事務局になっています。令和2年度の本校PTA会長の梶山様が、市P連の会長を務めていらっしゃる、このコロナ禍と言われる状況の中、活動を推進してこられました。今年度の大きな事業として、教育講演会を企画し、準備を進めてきました。多くの方が参加を希望されていたのですが、感染拡大の状況を鑑み、講師の先生のご講演を撮影し、動画で配信することとなり、しあわせプラザで2月5日(土)に、撮影会を行いました。



【梶山会長から本市特産の干し芋を小野村先生に】



【講師の小野村先生】

講師は、リヴォルヴ学校教育研究所の小野村哲先生。演題は、「子育ての みんなちがって みんないい」です。小野村先生は、不登校児童生徒の支援にあたる他、子育てや子どもたちのつまずき、特に「英語の読み書き困難障害」に関する講演活動を行っていらっしゃいます。

撮影会に立ちあってくださった本校PTA会長の寺山様も梶山会長も、「90分の講演では短かった」「もっとお話を聞きたい」とおっしゃっていました。編集、確認作業を経て、2週間後くらいには配信できると思いますので、どうぞ、ご視聴ください。



【休校前に行った登校班長会議】

中根 フォトアルバム



常勤調理員の紺野さんの作品です。紹介のタイミングがタイムリーでなくてすみません。まるで本物。(注: 食べられません。)



【1年生国語 たぬきの糸車】